

ひめさまは  
はげしいのが  
あすぎ





あ

ちゅっ

ちゅっ

シンドバッド様  
いけませんわあ…

こんな所で…

ふふ…

ビクッ

ビクッ

外に皆  
いるのに…っ

駄目ですよ姫君

今の貴女はマゴイが  
尽きかけているんです

おっ

見ちゃうんだ…

はな

はな

早く補給しないといけない

ッ



今すぐ注いで  
あげますよ…

私のマゴイを…

ハッハッ

ハッハッ

ひ…あ…

少し声を抑えて下さい

外に漏れてしまう…

無理ですわあ

そんなあ…

いきますよ、姫君

ハッハッ

ハッハッ

ゴッゴッ

ん…

ハッハッ

シンドバッド様あ

ハッ



ドクドク♡  
ドクドク♡

あ♡

だめえ…  
声でちやうう♡

あ、  
ぬ、

ぬちや

あ

仕方ない  
お姫様だ…

そろそろマゴイを  
注いであげますよ

さあ…  
しっかり受け止めて  
下さい…

は…

ん…

あっ…  
きちやうのお

中に一杯…!

ちや、  
ちや、

ちや、  
ちや、

ん





お女...♡  
お女...♡

お女...♡

姫君...  
貴女は私のものだ



逃れようとしても  
離したりはしない  
...いいですね?

身も心も...

...はい





ひめさまは

はげしいのがおすき







じゃあ交代で  
とるとしますか

少し仮眠をとる…  
思考が働かん

ああ、そうだな

だあああーっ！もうだめだ！



それより  
風呂入りたいな

連日徹夜続きで  
おちおち酒も飲めん

まいったな…





もう寝ているとは思  
うが…

少しみていくか



ヤッ

そういえば、この数日  
忙しすぎて姫君と  
会ってないな…



…姫君



姫君…

少し失礼するよ  
…うわあ!

あー



姫君は？

少し姫君の顔を  
みたくなつてね

わっわたくしは

少し冷えてしまったので  
お風呂に…

風呂…か…

トウ…

び…びっくりしましたわあ

シンドバッド様が  
いらしているなんて…

かみあつ

ちよつとよかった  
俺も今から  
入るところだったんだ

姫君も一緒にはいろう！

えええええ…！



そんなに  
恥ずかしくなくても  
いいじゃないか…

毎晩のように  
裸みせているだろ？

男臭いというか…

だってシンドバッド様  
いつもと違って…





シンドバッド様の  
匂いをかいでしまうと

体が熱くなってしまうのぉ

私ったら  
はしたない事を...

あの...  
シンドバッド様っ



姫君...っ!!





あっん!

だめえ

そんなに激しく...

はよ

はよ

あっ...

激しくされるのが好きだろ...?



はよ

はよ

はよ

はよ

はよ

...

そんな事...

無いわあ

はよ...





シンドバッド様の  
大きくなつてますわあ

シンドバッド様...

久しぶりだからな

はな

はな

はな

ちゅ

は...

ムン

ムン



すごい...  
いつもより匂いが  
濃くてむせかえりそう

おかし...

んっ

ちゅ

んっ

ちゅ...





そんなにされたら  
すぐに出てしまうよ



そんなに  
美味しそうに舐めて…



姫君は

いらやしい子だな



…っ…ん!





こんなに淫乱になってしまって

俺以外に見せてはだめだよ...?

シンドバッド様以外  
いやですわあ!

何ですのお?

シンドバッド



あ！

あーん...

このオイルはね  
きめ細かい泡に  
なるんだよ...

ヌル

ヌルヌルするわあ

冷たい...

ああんっ

これで姫君を  
洗ってあげよう

ん

あーん

ああん！

あーん









少し触っただけで

カキカキ...  
カキカキ...

潮がいてしまったのか?

ごめんさい

数日しなかったから溜まっていたんだな



そろそろ  
いれたいんだが…

いいかい？ 姫君…

はーい…いれたいんだが…

私のいやらしい  
アソコに…  
シンドバッド様の硬いの

あーい…いれたいんだが…





シンドバッドさまあ

シンドバッドさまあ

んっう



は、大丈夫か？姫君

苦しくないか...？

平気ですわあ...

シンドバッド様ので  
いっぱい...

あっ♡

はっ♡

ゴッ

ゴッ





お風呂なんて嘘よお

シンドバッド様に  
一目会いたくて…

私ずっと  
シンドバッド様と

お会いできなくて  
寂しかったのお…

お部屋に  
行こうとしていたのお



まじで  
おどろ

可愛いすぎなのっ

中で…

シンドバッド様のが  
大きくなったわあ

貴女は  
悪い子だ…

く…く…

あっ









動いてくれないか？

今度は姫君から

そんなあ...

ダメえ...



あ...あ...

姫君も早くイキたいだろ？





外はいやあ…

それとも、このまま

中に欲しいですわあ

外に出してしまおうか？

私…頑張ります…

ん…

わぁっ

あ…

ん…













あゝゝゝ

あゝゝゝ

あゝゝゝ

あゝゝゝ

あゝゝゝ

いってしまったわあ...

あゝゝゝ

あゝゝゝ

あゝゝゝ

あゝゝゝ





あんなに...♡

あんなに...♡

あんなに♡  
シビシビ様♡

イってるのに  
激しく突かれるの

あ

好きだろ？  
紅玉は...

あ



中...田すよ...

...ん...

おは...  
F...ng...

ん

カ...  
...

ん





はー!!!いい湯だ!!!

あれ?  
何か忘れてるような...  
なんだったか!!!

お籠も  
そりましようか?

頼めるかな?



仮眠から戻ってこない!!!

トラマ





# Twitter log



# Twitter log





# Twitter



# log



An illustration of a character's shoulder and hair. The character has long, dark purple hair with a white streak. They are wearing an orange garment with a white sash. In the top left corner, there is a golden, ornate floral or leaf-like accessory. The background is white with two circular patterns of blue dots and three red four-pointed stars.

ひめさま  
は  
はげしいのがおすき

MAGIFANBOOK  
SINMADOKKOUGYOKU  
20140816  
MAMEDAIFUKUYA  
MAMEKO